

令和 8 年 3 月 5 日

洞爺湖町議会令和 8 年 3 月会議
教 育 長 行 政 報 告

1 寄附について

このたび、次の方より寄附の申し出があり、ご厚志に添うようありがたく受納いたしました。

- (1) 食材の寄附（虻田・洞爺学校給食センターへ）
噴火湾胆振海区漁業振興推進協議会
会長 伊達市長 堀 井 敬 太 氏
ホタテ貝柱 1 2 kg
- (2) 図書の寄附（町内小中学校へ）
洞爺湖ロータリークラブ 会長 滝 澤 敏 哉 氏
図書 8 3 冊
（虻田小学校 1 8 冊、洞爺湖温泉小学校 1 6 冊、とうや小学校 2 4 冊、虻田中学校 8 冊、洞爺中学校 1 7 冊）
- (3) 文房具の寄附（町内小学校新 1 年生へ）
洞爺湖町商工会女性部 部長 内 藤 さ よ 子 氏
水性ペン 4 3 セット
- (4) 文房具の寄附（町内小学校新 1 年生へ）
公益社団法人室蘭地方法人会洞爺湖支部
支部長 鈴 木 雅 善 氏
文房具セット 4 2 セット

2 （仮称）「洞爺湖町がめざす 1 5 歳の姿」の意見募集並びに 熟議の場の開催について

洞爺湖町では、子どもたちにとってより良い教育環境を整え、質の高い教育を進めていくために、令和 1 0 年 4 月から町内すべての小・中学校において、義務教育 9 年間を一体的にとらえた小中一貫教育による教育制度導入を予定しており、それに伴い義務教育 9 年間を修了（中学校卒業相当）する子ども像を（仮称）「洞爺湖町がめざす 1 5 歳の姿」として、児童生徒や保護者、教職員、町民の方々からキーワードの募集を行い、3 2 6 名の方々から多くの声（キーワード）をいただいたところです。

また、2 月 1 4 日（土）には、洞爺湖文化センターにおいて約 8 0 名の児童生徒や保護者、教職員、学校運営協議会委員、町民の方々の参加をいただき、義務教育修了段階のめざす 1 5 歳の姿

について、町民総がかりで協議を行うことができました。

今後は、協議いただいた内容等をもとに、洞爺湖町校長会の協力をいただき、令和8年3月末までに文章化し、決定してまいります。

3 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告いたします。

(1) 文化財防火デーの開催について

昭和24年1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼損した日にあたり、この日を「文化財防火デー」と定め、文化庁と消防庁が協力して全国的に文化財防火運動を展開しています。

当町では、令和8年1月24日（土）に北海道指定有形文化財がある入江・高砂貝塚館において32名が参加し、西胆振行政事務組合消防本部の協力のもと、火災を想定した避難訓練や消火訓練を行いました。

訓練終了後には、アプタ・フレナイの会による「冬の堅穴住居体験」、TOYAKO 縄文ガイドの会による縄文土器の学習会を行い貴重な文化遺産に親しみました。

(2) 令和7年度読書紹介文・読書感想画募集事業について

読書の感動を文と絵画で表現することを通じて、読書の楽しさを体験してもらうことを目的に、洞爺湖ロータリークラブとの共催で秋の読書週間（10月27日～11月9日）に合わせ、「読書紹介文」と「読書感想画」を募集いたしました。小中学校の児童生徒より203作品の応募の中から、審査の結果14名の入賞者が決定しました。

表彰式は2月27日に洞爺湖町役場ロビーにおいて洞爺湖ロータリークラブ会長より賞状及び記念品を進呈いたしました。

なお、児童生徒の作品につきましては、2月27日から3月6日まで役場ロビーに展示をしております。